

**製品名: CstF-64T ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09475**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	64kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CSTF2T CSTF2T; KIAA0689; Cleavage stimulation factor subunit 2 tau variant; CF-1 64 kDa subunit tau variant; Cleavage stimulation factor 64 kDa subunit tau variant; CSTF 64 kDa subunit tau variant; TauCstF-64
別名	
遺伝子 ID	23283.0
SwissProt ID	Q9H0L4
免疫原	抗血清はヒト CSTF2T 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 91-140

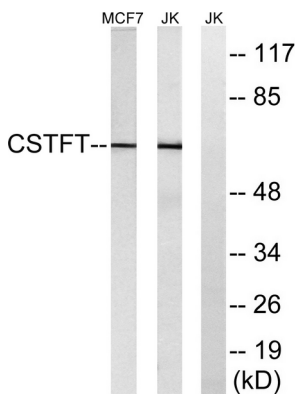
**背景**

機能: 生殖細胞における AAUAAA 非依存性 mRNA ポリアデニル化において重要な役割を果たす可能性がある。pre-mRNA への結合に直接関与する。PTM: DNA 損傷時にリン酸化される。おそらく ATM または ATR による。類似性: 1 つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含む。機能: 生殖細胞における AAUAAA 非依存性 mRNA ポリアデニル化において重要な役割を果たす可能性がある。pre-mRNA への結合に直接関与する。PTM: DNA 損傷時にリン酸化される。おそらく ATM または ATR による。類似性: 1 つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含む。

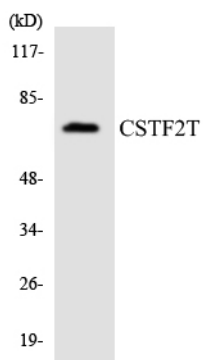
## 研究分野

-

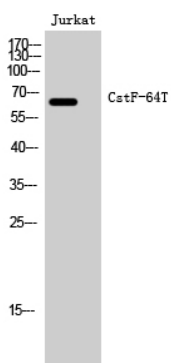
## 画像データ



CSTF2T 抗体を用いた Jurkat 細胞および MCF-7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CSTF2T 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



CstF-64T ポリクローナル抗体を使用した Jurkat 細胞のウェスタンブロット分析。